

2 教学改革計画	中期目標	担当責任者 (役職名等)	評価指数 (2020～2024)						主な取り組み (2024 年度計画)	2024 年度及び中期計画期間の主な実績・評価等									
				2020	2021	2022	2023	2024											
②学部等の新 設・募集停止・ 改組・定員管理 等	・ 幼保連携型認定こ ども園の運営の安定と充 実を図る	園長 主幹保育教諭	入 園 定 員 充 足 率 (%)	0 歳	90	100	100	150	153	・ 2024 年度は新入園児が 40 名程度の見込 み。 (定員変更について) ・ R4・5 年度において 1 号認定の定員の減少 が見られ、また、母親の就労率が高まり、 2 号認定が増えている状況から、 1 号枠を減ら し 2 号枠を増やす等の定員変更を R6 年 4 月 より実施。	・ 2024 年 4 月新入園児は 27 名であったこと から今後の園児確保へと繋げるように職員 へ周知するとともに 4 月より定員変更を行 い対応した。 ・ この結果、共働き世帯、1 年の育休取得世帯 の増加に伴い、0、1 歳児クラスの途中入 園数増加となり、定員に達した。								
				1 歳	116	111	127	138	124										
				2 歳	86	76	90	93	100										
				満 3 歳	0	10	3	6	5										
				3 歳	124	108	108	86	110										
				4 歳	124	104	92	108	80										
				5 歳	128	122	100	92	96										
				合 計	111	103	100	101	105										
			※各年度末時 点の実績							<table><tr><td>5 月 5 名</td><td>9 月 9 名</td><td>12 月 2 名</td></tr><tr><td>6 月 6 名</td><td>10 月 3 名</td><td>1 月 3 名</td></tr><tr><td>7 月 6 名</td><td>11 月 3 名</td><td>2 月 1 名</td></tr></table>	5 月 5 名	9 月 9 名	12 月 2 名	6 月 6 名	10 月 3 名	1 月 3 名	7 月 6 名	11 月 3 名	2 月 1 名
5 月 5 名	9 月 9 名	12 月 2 名																	
6 月 6 名	10 月 3 名	1 月 3 名																	
7 月 6 名	11 月 3 名	2 月 1 名																	
	a) 2 歳児クラスの増 設及び 1.2 歳児混合ク ラスの活用	園長 主幹保育教諭							a) 昨年末満児の入園が多く 3 歳児クラスを 2 歳児が利用、また 0 歳児の待機児童が見ら れ、満 1 歳児対応をしながら 0 歳児を受け入 れた。また、2024 年度は 1・2 歳児混合クラ スを作り 0・1 歳の増員への受け入れを対応 していく。	・ 2024 年度は 0、1 歳児混合クラスの編成 により待機児童を受け入れることができ、増 員へと繋がった									
	b) 満 3 歳児クラスの 設置・2 歳児の確保	園長 主幹保育教諭							b) 2022・2023 年度は満 3 歳児の増員が見込 まれず、2024 年度は満 3 歳児を 3 歳児クラ スへ混合クラスとしていく予定。市役所と の連携を図りながら募集を進めていく、ま た、満 3 歳児の保護者への積極的な勧誘も 試みながら園児確保へと繋いでいきたい。	・ 2024 年度満 3 歳児の充足を目指したが、 満 3 歳児の途中入園は 7 名で増員の見込み はなく、パンフレット配布や保護者への勧誘 も試みたが確保へとつながらなかった。									
	c) 募集期間の周知	園長 主幹保育教諭							c) 地域の催しに参加し、園の PR と同時に地 域とのかかわりを大切にしながら、 教育及び保育の両立を目指す園の様子を広 く広報できるように、保護者説明会や保護 者の集まる機会に紹介していく。また、園 見学を随時受け入れ、募集期間を定めず、 年間をとおして園児募集を周知していく。 さらに、子育て支援センターみつばちと連 携をとり、園児募集の周知依頼をしてい く。	・ 園児達がバケツ田んぼで育てた稲を祖父 母と一緒に刈入れ収穫祭を行う。 ・ 高齢福祉施設と社会福福祉協議会のいきい き通所の方々を招き、発表会や演技を披露 し、一緒に手遊びや歌を歌い交流を図る。 ・ 地域の方々との交流を図り、かさまこど も園の紹介をするとともに園児募集の周知へ と繋いだ。									
	d) 医療ケア児の対応	園長 主幹保育教諭 指導保育教諭							d) 2024 年度は医療ケア児の専属看護師を採 用(医療ケア児補助金申請)し対応し、安全・ 安心な養護支援が出来、今後の支援対応へ と繋げていく。 2024 年度手帳はないが、要支援の「子供子 育て障害児保育対策事業」の利用が可能に なり加配の職員補助が見込める予定。 職員の保育への意識の改善に繋げていく。	・ 医療ケア児のレッド症候群の園児も水戸特 別支援学校 へ無事に就学出来、職員も医 療ケア児支援の自信へと繋がった。  ・ 「子ども子育て障害児保育対策事業」の加 配の配置ができ、園児との信頼関係や職員 の障害児保育への意識強化へと繋がった。									

	e) 体調不良児への対応	園長 主幹保育教諭 指導保育教諭 保育教諭		1312 名	311 名	460 名	480 名	390 名	e) 看護師配置により保護者・保育者が安心して体調不良児への対応ができるように保育教諭と看護師がこども一人ひとり把握できるように日々の報連相を行い対応できるように進めていく。 R6 年度は感染症マニュアルの見直し・再確認しながら保護者・職員が理解できるように改定していく予定。	・看護師の配置により安心して対応が取れた。 ・2025 年 1 月末、園内で体調を崩して保健室を利用し、保護者連絡後帰宅した体調不良児は 390 名あり多くの園児が利用した。  ・現在感染症マニュアルの見直し進行中。
	d) 短大スクールバスの利用	園長							d) 短大のスクールバスについて近隣の園外保育・小学校交流会・お別れ遠足・芋堀りの行事に利用。子供たちの思い出づくりに次年度も引き続き利用、協力を得る。	・多くの園行事に利用でき、園児に思い出づくりができた。
③カリキュラム改革・キャリア支援等	<カリキュラム改革> ・こども園としての教育課程の確立と実践									
	a)小笠原礼法指導 日常生活の礼儀や作法を身につける。 （挨拶・立ち振る舞い）	園長 主幹保育教諭 指導保育教諭 保育教諭	小笠原礼法		小笠原礼	小笠原礼	小笠原礼	小笠原	a) 2 月に大成幼稚園にて小笠原礼の研修会に参加。 式典における礼法を職員が習得し、年長児に基本動作（まわる、お辞儀、歩き方、立つ・座る）など指導を行い、卒園式に整った所作で式に参加できるように指導していく。 2025 年度は講師の方を園内研修に招くことが出来ず、次年度は職員研修又は家庭教育学級等において、日本古来の立ち振舞いを学べる研修の依頼を希望したい。	b) 2 月に大成幼稚園にて小笠原礼の研修会に参加した。 2025 年度は講師の方を園内研修に招くことが出来ず、次年度は職員研修又は家庭教育学級等において、日本古来の立ち振舞いを学べる研修の依頼を希望したい。
	b)幼児体育 園児の生活体験や発達合わせた体育指導を通して、安全な運動の基礎を育む。	園長 主幹保育教諭 指導保育教諭 保育教諭	幼児体育	4 回/月	4 回/月	4 回/月	4 回/月	4 回/月	b) 月 2 回年長・年中の園児たちが体育指導を受けている。 カリキュラムに沿って年齢や発達を考慮し指導を進めている。子供たちも楽しんで参加している。（体育教師は積極的に園行事等に参加し、コミュニケーションを図り指導を行っている。子供たちの身近な存在となっている。今後も継続。	・カリキュラムに沿って年齢や発達を考慮し指導を進めており、体育教室の課外はとても好評であり 2025 年度も受講者が増になっている。  ・2024 年度から新講師になり、前年度に引き続きプール指導も積極的に指導を行い、職員への指導にも繋がっている。
	c)英会話 異文化に触れながら、関心を持って外国語に親しむ。	園長 主幹保育教諭 指導保育教諭 保育教諭	英会話	2 回/月	2 回/月	2 回/月	2 回/月	2 回/月	c) 2023 年度から英語教室の講師が外国人講師から日本人講師へと変更となる。 月 2 回指導 女性講師となり細やかな配慮で季節の行事等を取り入れた指導を行なっている。子供たちの好奇心を引き出し、英語が身近な存在となるように指導を今後も継続していきたい。	・2023 年度から、外国人講師から日本人講師月 2 回指導 女性講師となり細やかな配慮で季節の行事等を取り入れた指導を行なっている。しかしながら園見学・入園説明会等において外国人講師の要望が多いことが現状である。今後検討。

	d)フッ化物洗口の習慣化		フッ化物					毎日	d)フッ化物洗口を 2023 年度 7 月から開始。子供たちも習慣化し、今後虫歯予防に繋がっていくことを願っている。今後も継続する。	・フッ化物洗口の習慣化に繋がってきている。今後も園児の虫歯予防に繋げたい。
	e)医療ケア児への知識向上								e)2023 年度は医療ケアの制度の受け入れ、看護師の研修を積極的に取り入れ、看護師間で知識の向上に繋げることが出来、ケア児の対応にも安心して看護し、看ることが出来た。今年度も積極的に研修を進めていきたい。	・今年度は医療ケア児の在園はないが、看護師は研修を受講し自己研鑽に努めた。
	＜キャリア支援＞ ・職員の資質向上並び 保育の質の向上	園長 主幹保育教諭 指導保育教諭 保育教諭 看護師							・保育教諭も研修を重ねることで保育の質の向上を目指し、子供たちが豊かに過ごせる環境づくりを園・職員全体で同じ意識の中で進められるように、研修や話し合いの場を積極的に取り入れていく。	・研修はオンライン研修が殆どで、移動時間がなく受講しやすい時間に行われていた為に多くの職員が受講でき、職員や保育の資質向上につなげることができた。
	・ 外部研修  ・ プログラミングの活用により非認知能力を育む。	園長 主幹保育教諭 指導保育教諭 保育教諭 看護師	研修（外部）	随時	随時	随時	随時	随時	・ 積極的な外部研修により保育教諭の質の向上と意識向上へつなげる。  ・ 外部研修プログラミングは職員が楽しんで参加できた。プログラミングの活用は一生役立つスキルであると今泉先生の研修から学び、子供たちはプログラミングを通して、好奇心や意欲を高めながら遊ぶことができた。今後も保育に取り入れていく。 2024 年度も職員に見合ったキャリアアップ研修を推薦しながら、保育の質の向上に繋げる	・ 園児たちも ICT 社会の中で、プログラミングへの興味関心は大きく、遊べる環境を整えることで好奇心や意欲を高めることができた。 ・ 2024 年度は 4 人の新人を採用したが新人研修へ 4 名参加できず、今年度と次年度に分けて参加させた。 今年度キャリアアップ研修に 7 名参加し保育の質の向上に繋げた。
	・ 園内研修	園長 主幹保育教諭 指導保育教諭 保育教諭 看護師	研修（内部）	毎月	毎月	毎月	毎月	毎月	・ 園内研修 今年度は人権擁護について、担当保育教諭主任教諭がセルフチェックリストに基づいて人権擁護について研修を進める。今年度も子供・女性についてより深く研修を進めていきたい。 その他チームビルディングや絵本の読み聞かせを行い職員の資質向上を図っていった。今年度も他面に内容を広げ職員のコミュニケーションを図りながら研修を進めていきたい。	・ 昨年度に引き続き今年度も職員からの要望で、人権擁護について園内研修を進めた。様々な立場の人たちに目や心を向け有意義な研修を進めることができ、保育へ繋げられるように職員への指導を行うことができた。  ・ 保育現場での小さな気づきを取り上げ園内研修や職員会議へと繋ぎ、話し合いの場を積極的に取り入れた。

3 学生募集対策と 学生数・学納金等 計画	中期目標	担当責任者 (役職名等)	評価指数（2025～2029）							主な取り組み（2024 年度計画）	2024 年度及び中期計画期間の主な実績・評価等
				2020	2021	2022	2023	2024			
	・適正な人員配置・交流          ・より良い人材確保	園長 主幹保育教諭          園長 看護師	入 園 者 数	0 歳	11/12	12/12	12/12	18/12	23/15	・2024 年度はともべ保育園が加わり人事交流 や新人の採用があり、職員の新たな保育へ の取り組み・意識向上に自己研鑽できるよ うに職場環境整備を行う。          ・新人の指導においては一人ひとりを見極 め、保育の楽しさや子供に関わる大切さ・ 命を預かる責任感等を園・職員全体で同じ 意識の中で新人職員を支え成長へと繋いで いく。	・今年度は 4 人の新人採用があり、新人教育の 難しさを感じながらも命を預かる責任感等を 園・職員で同じ意識の中で新人職員を支え成 長へと繋いでいった。 新人職員の次年度への成長を見極めていくこ とが課題である。
				1 歳	21/15	20/15	23/15	25/15	31/25		
				2 歳	26/18	76/18	27/18	28/18	30/30		
				満 3 歳	10 月募集	10	3	6	5		
				3 歳	50/55	54/55	54/55	43/55	44/40		
				4 歳	62/55	48/55	46/55	54/55	40/45		
				5 歳	64/55	61/55	50/55	46/55	53/55		
				合計	234/210	218/210	212/210	214/210	221/210		
				※ 入園者数/定員の各年度末実績							
	・病後児保育の充実 「体調不良時への適切 な対応	園長 看護師							・2023 年度は 1 月末で体調不良児(480 名)病 後児保育(65 名)の利用があり、安心して 預けられる環境整備を行ってきた状況で ある。 ・ほかの施設からの利用はなく今後もパンフ レットやチラシ等の配布を行い、外部利用 を周知していく。	・2024 年度は 1 月末で体調不良児(390 名)病 後児保育(53 名)の利用があり、 保護者において体調不良児と病後児保育の対 応があることで、安心して預けられる要因の 一つになっている状況である。	
	・子育て支援センター の充実・研修 (みつばち)	園長 主幹保育教諭	月のお知らせ ブログ	毎月 随時	毎月 随時	毎月 随時	毎月 随時	毎月 随時	・子育て支援センターみつばちは、今年度途 中退職者 1 名・体調不良で 3 月に 1 名によ り退職者が 2 名。4 月から保育士 1 名採 用。職員 4 名でスタートの予定である。 ・毎月様々な行事を取り入れ、特色のある支 援を心掛けているが利用者の減少が見られ る。利用者の増員になるように、みつばち と交流を図り改善に向けて努めていく。	・今年度、子育て支援センターみつばちは 2025 年 1 月より職員を増員又、こども園と交 流を図りながら利用者の増員を図るが、減少 傾向が見られる。 ・ブログ活用しながら P R を進めていったが今 後の P R の方法を考えていく。	
	・広報戦略の拡大  ・こども園見学や説明 会の開催 ブログやレーザーキッ ズの活用の充実	園長 事務員	パンフレット および HP.  園、クラス便 り ブログ配信 メール配信  市・園の募集 要項 HP	8 月	4 月	9 月	9 月	8 月	・2024 年度は園見学者が多く丁寧な説明対応 により、未満児の入園へ繋がり、定員を満 たすことが出来た。今後も園見学・説明会 において温かな雰囲気の中で丁寧に信頼を 得られるように対応を心掛けていく。  ・園児たちの日々の生活や活動の様子を、I C T 活用による情報配信アプリ、レーザー キッズにより配信し保護者へスムーズな連 絡が出来、ペーパーレス化にも繋がってい る。今後も継続していく。  ・H P やブログへの掲載、S N S 等での発 信、チラシ配布等の充実を図る	・笠間小学校(なかよし会)交流会に参加、花 の郷(老人施設)を訪問。園行事で行った遊 戯等を披露し交流をはかった。中学生・ 高校生のインターンシップでは未来に夢 を膨らませた職場体験ができた。  ・I C T 活用による情報配信アプリ、レーザ ーキッズにより配信し保護者へスムーズな連 絡が出来、ペーパーレス化にも繋がった	





	・こども園評価アンケート実施	園長 事務員	アンケート実施	1 回/年	1 回/年	1 回/年	1 回/年	1 回/年	・保護者アンケートを発表会後に実施し、園児に寄り添った保育や行事等に好評価を頂いた。又、保護者の思いや意見を受け止め、今後のこども園の運営の改善に生かしていきたい。	・保護者アンケートのアプリ利用し、ペーパーレス化を図った。 ・昨年まで紙面でのアンケートを行なってきたが、紙面よりアプリの方がより保護者の率直な意見や思いが伝わってきた。
	・かさまこども園評価委員会	園長 主幹保育教諭 指導保育	自己評価 職員面談	2 回/年 2 回/年	2 回/年 2 回/年	2 回/年 2 回/年	2 回/年 2 回/年	2 回/年 2 回/年	・9 月と 2 月年 2 回実施	・こども園評価委員会において、評価委員に園の運営状況・園児・保護者・職員の様子を伝えながら、外部からの声やご指導をいただくことが出来た。今後の運営や保育に繋げていく。

4 人事政策と人材育成、人件費の削減計画	中期目標	担当責任者 (役職)	評価指数（2020～2024）					主な取り組み（2024 年度計画）	2024 年度及び中期計画期間の主な実績・評価等	
				2020	2021	2022	2023			2024
	a)人事政策について  ・ 基準に基づいた適正な教員の配置   ・ 障害児支援/保育補助員の増員にて安心安全な教育保育を目指す。   ・ 短大卒業生の採用         ・ 学園内の保育施設との人事交流	園長 主幹保育教諭 指導保育教諭   園長 主幹保育教諭 指導保育教諭   園長		新人職員 1 名採用		新人職員 1 名採用	新人職員 1 名採用	新人職員 4 名採用	a) ・ ゆとりある保育の実現に向けての基準として、配置に繋いでいきたい。   ・ 2023 年 7 月より医療ケア支援導入に伴い、担当看護師が配置され、医療ケア児に寄り添い安心安全な看護保育を、担任・看護師・加配保育教諭と連携し支援を進めてきた。2024 年は「子ども子育て障害児保育対策事業」の利用を支援センター・市役所と連携を図りながら、気になる子への加配を要望していく。  ・ 2024 年度は 4 名の新卒の採用にあたり、一人ひとりの個性や特性を見極めながら、働きやすい環境を整え、保育教諭のやりがいや魅力を感じられるように、成長を支えながら離職へとならないように指導し見守っていきたい。  ・ 2024 年 4 月よりともべ保育園の立ち上げによりかさまこども園から 2 名の交流(異動)の予定だったが、1 名退職のため 1 名の異動となる。今後も学園内での交流は職員の資質の向上になる為、人事交流のみならず研修や園児達の交流等を行いながら教育保育の向上に努めていきたい。	・ 新人 4 名採用し、ゆとりある保育・クラス配置を行い。新人サポートに取り組み職場環境・配置に取り組むことができた。   ・ 「子ども子育て障害児保育対策事業」の利用により、手帳はないが支援を要する気になる子への加配ができた。園児や加配保育士にとっても信頼関係ができ安心安全な保育へ繋げることができた。   ・ 今年度は 4 人の新人採用があり、新人教育の難しさを感じながらも、園・職員全体で新人職員を支え指導に当たる。新人職員の次年度への成長を見極めることが学園全体の課題であると感じた。   ・ いなだこども園・ともべ保育園との交流や 5 園との行事等研修を兼ねた交流会を行うことができた。また、人事交流のみならず研修や園児達の交流等を行いながら教育保育の向上に努めた。

	<p>b) 人材育成について</p> <p>園内研修の充実 ・認定こども園教育 保育の充実</p> <p>・消防職員による研修 (緊急災害について)</p>	<p>園長</p> <p>園長 主幹保育教諭 指導保育教諭</p> <p>園長 主幹保育教諭 指導保育教諭</p>	<p>自己評価</p> <p>職員面談</p>	<p>2 回/年</p> <p>2 回/年</p>	<p>2 回/年</p> <p>2 回/年</p>	<p>2 回/年</p> <p>2 回/年</p>	<p>2 回/年</p> <p>2 回/年</p>	<p>2 回/年</p> <p>2 回/年</p>	<p>b)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・保育教諭が同じ目標で自己評価を行うことにより、振り返りの機会を持ち再認識へ繋がるように、職員との個人面談の指標にしてい</li><li>く。</li><li>・個人面談においては職員とのコミュニケーショ</li><li>ンを図りながら、保育目標・現場・心配な園児・職場環境・家庭内の相談等について職員の思いに寄り添える機会になるように大切に進めていき、園長と職員の関係性の緩和に繋いでいく。</li><li>・見える保育を図識化したポートフォリオについて、職員が見直す時期にあると考えられ、職員の意識の共通理解を図りながら、研修担当者と主任を中心に園内研修を進め新人職員へ指導していく。</li><li>・能登半島の震災があり、子ども達の命を守る安全・安心な園運営のため、職員が緊急災害時の安全な対応ができるか、園児たちの命を守る意識を持てるように研修を進めていきたい。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・かさまこども園は職員の平均年齢が高いことから親の介護の心配について多く相談されたが今後の働き方など職員との関係性を緩和に繋ぐ面談ができた</li><li>・ポートフォリオについては新人職員に次年度へ引き継げるように、丁寧に主担任や主任保育士が指導した。</li><li>・消防職員による AED や蘇生（緊急災害）研修を受け子供の命を守る意識の向上に繋げることができた。</li></ul>
<p>・キャリアアップ研修 (新人研修)</p>	<p>・キャリアアップ研修 (新人研修)</p>	<p>園長 主幹保育教諭</p>		<p>6 名</p>	<p>5 名</p>	<p>8 名</p>	<p>7 名</p>	<p>7 名</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>・保育教諭の専門性やリーダー性の向上のため、職員の年齢や見合った分野でスキルアップへ繋がるように保育現場の考慮をしながら、研修に参加できるように計画していく。</li><li>・若手職員が 4 名のため、状況判断をしながら、参加を計画的進めていく。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・今年度はキャリアアップ研修に 7 名受講した。今後も参加人数の増員となるように計画的に研修を進めていく。</li></ul>

5 経費削減計画	中期目標	担当責任者 (役職名等)	評価指数（2020～2024）					主な取り組み（2024 年度計画）	2024 年度及び中期計画期間の主な実績・評価等
			2020	2021	2022	2023	2024		
	<div>・ 教育研究費の効果的な運用を図る。</div> <div>・ 外部発注経費の削減</div> <div>・ 日常生活の適切な削減</div>	<div>園長 主幹保育教諭 指導保育教諭 職員</div> <div>園長</div> <div>園長 主幹保育教諭 指導保育教諭</div>			年 4 回	年 4 回	年 4 回	<div>・ 保育の充実を維持しながら経費削減を行って いきたい。</div> <div>・ 除草作業は地域の方や PTA の役員の手伝いと、職員参加により、外部発注費用の削減を行っていく。 （年 4 回の除草作業を行なう。）</div> <div>・ 光熱費、印刷費、消耗品費の節約を声かけていく。</div>	<div>・ 引き続き継続していく。</div> <div>・ PTA と職員の協力もあり計画通り進められた。</div> <div>・ 保育の充実を維持しながら削減を行なった。</div>

	中期目標	担当責任者 (役職名等)	評価指数（2020～2024）					主な取り組み（2025 年度）	2024 年度及び中期計画期間の主な実績・評価等
			2020	2021	2022	2023	2024		
	a)笠間市と協議の上 建物全般のメンテナ ンスの実施	園長 事務員						a)  2024 年度は施工後 8 年目となりメンテナ スの箇所が多くみられ、園舎では排気口・ ドアの修理があり、給食室においては害虫 の駆除の為、業者に依頼する。 次年度は園児の快適かつ安全な保育の為、 早期発見を心掛け修理・改善を実施してい きたい。	今年度は給食室の修理が多く見られた。 ・給食室 （スチームコンベクション） （配膳代の足の修理） （食洗機のホース） ・排気口・ドア（1.2 歳児）修理 ・雨樋清掃 ・4・5 歳児保育室床のスレ修理のためワック スを業者に依頼  ・園舎回りのフェンス下の砂の流れは改善せ ず、市の補助金は難しい状態である。 （土木業者に見積もりを依頼中）
	b)フェンス下の修理	園長 主幹保育教諭 指導保育教諭						b) 園舎回りのフェンス下の砂の流れは改善せ ず、（職員で土嚢に代わるようなものを穴 を掘り埋め込んでいる） フェンス下の穴も 大きくなり危険も伴う為、市役所と連絡し 現在見積もりを業者に依頼している。園児 達を近寄らせないように安全対策を行なっ ていく。   <div>雨風により砂が流れフェンス下が削れてしま う。砂を入れ補修するが流れてしまう。又、 ブロックを置くが下を流れてしまう。</div>	

	<div>・ 総合遊具の整備</div>	園長							<div></div> <div>・ 古タイヤを利用した築山の要望し設置することができた。 園児たちは1月から遊ぶことができ、登ったり、飛び降りたり遊びを楽しんでいる。 （運動遊びの環境整備ができ、今後園児達の運動能力の向上に繋げる。）</div>
	<div>・ テラスの修繕</div>	園長							<div>・ 未満児定員変更のため、3 歳児保育室を2 歳児が利用。3 歳児トイレの便器が2 歳児には大きいため（お尻が便器に落ちてしまう）修理依頼。</div> <div>トイレ修理見積額      540,000 円 おむつ収納棚見積額      99,000 円</div>
	<div>・ 3 歳児クラスのトイレの修繕</div>	園長							<div></div> <div></div>
	<div>・ 室内遊具の整備 園児の全身運動向上</div>	園長							<div>・ ダンボールのおむつ収納棚も木製の棚が出来上がり、環境整備や園児たちの生活習慣の指導に繋がった。</div>
	<div>・ こども園正面玄関の園名プレートの設置</div>	園長							<div>・ 園プレートの設置により園のアピールにつながるため、設置をお願いしたい。 ・ 2025 年度子育て支援センターにおいて園名プレートを設置予定。こども園も合同でプレートを設置できるように市役所へ働きかけ、経費削減の方向へ進めていく。</div> <div></div>
									<div>・ 今年度の設置が難しかったため、次年度へ繋げていきたい。 ・ 2025 年度子育て支援センターにおいて園名プレートを設置予定。こども園も合同でプレートを設置できるように市役所へ働きかけ、経費削減に繋がるようにしたい。</div>